

針金のアメンボを浮かべよう

アメンボは水の上をすいすいとじょうずに泳ぎます。軽くて、足が水をはじくようになっているからです。それと、秘密はもうひとつ。その足もとの水をよく見るとどうなっているでしょうか。針金のアメンボを作って浮かせて、足もとの秘密をみつけよう。

◎アメンボを作ろう

- 1 アメンボの足や触角になる針金（30番）をおよそ下の長さに切る。

ミニアメンボ

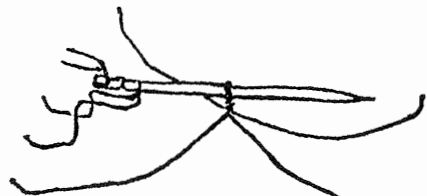
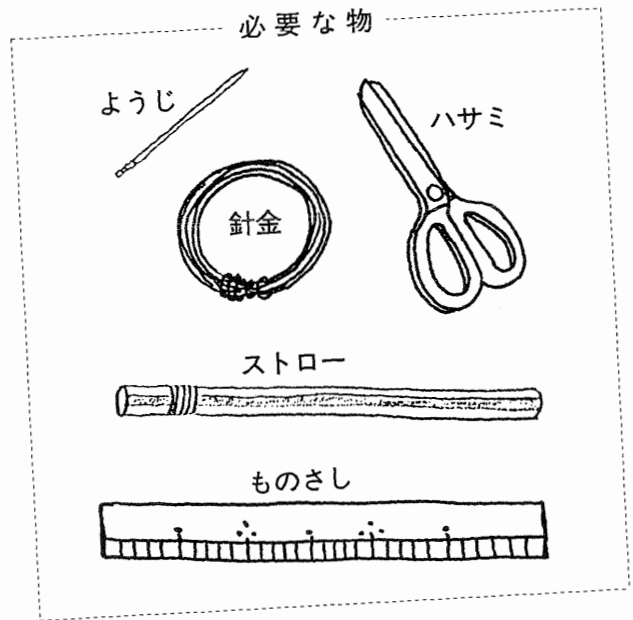
- 触角 4cm
- 前足 10cm
- 中足 15cm
- 後ろ足 13cm

羽つきアメンボ

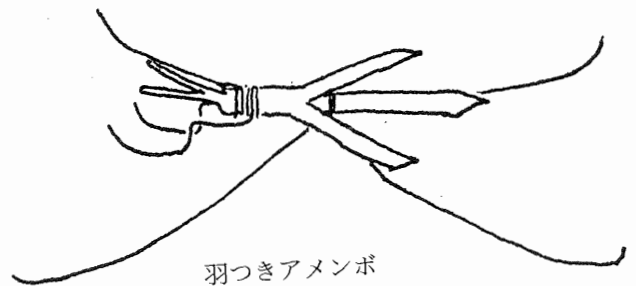
- 前足 20cm
- 中足 30cm
- 後ろ足 28cm

ジャンボアメンボ

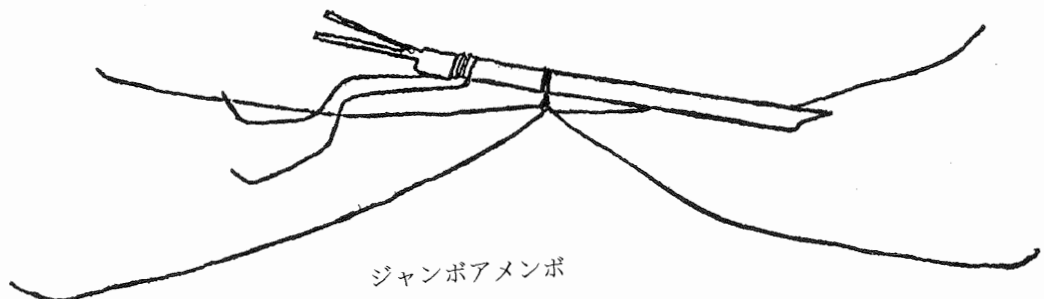
- 前足 30cm
- 中足 44cm
- 後ろ足 38cm



ミニアメンボ



羽つきアメンボ



ジャンボアメンボ

2 胴体を作る。(↑は、足をつける位置)

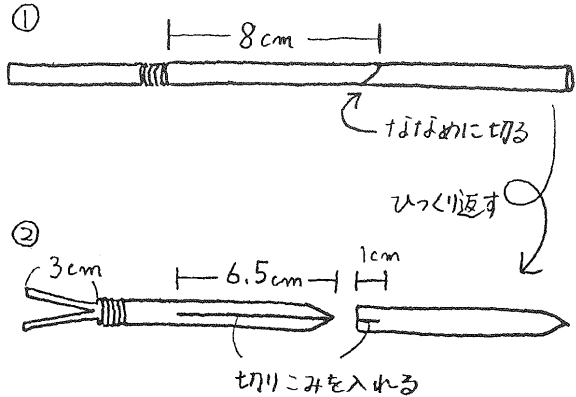
ミニアメンボ



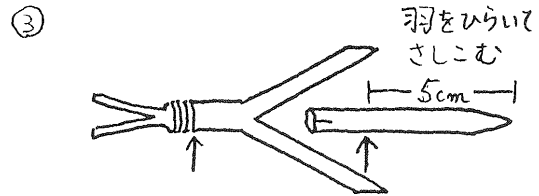
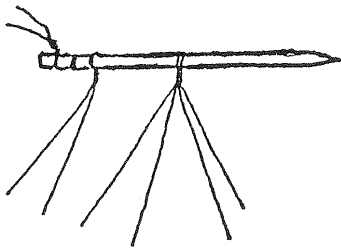
ジャンボアメンボ



羽つきアメンボ



3 針金をまげて、前足、中足、後ろ足をねじってつける。中足と後ろ足は、胴体のまん中より少し前に、4本まとめてねじってつける。

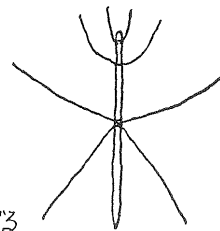


4 6本の足をそれぞれ前のページや右の図のように曲げてアメンボを作る。

(上から見たようす)

(横から見たようす)

足の高さを同じにする →



◎自分だけのアメンボを工夫して作ろう

- 1 足の長さを変えてみる。.....短足アメンボもできるかな？
- 2 足の本数を変えてみる。.....ムカデみたいなのもできるかな？
- 3 胴体を変えてみる。.....紙で作るとカナブンみたいなのができそうだね。

◎浮かべて遊ぼう

- そうーっと水の上に浮かせてみよう。うまく浮かないときは、針金に自分の鼻の油をつけるといいよ。
- 大きめの入れ物 (たらいなど) に入れて、ふーっとふいて、アメンボの競争をしてみよう。途中で沈んでも負けだよ。
- アメンボが浮いている水に、石けん水を一滴入れてみよう。どうなるかな？